

北陸情報通信協議会 ICT安心安全部会 施設見学会を開催



北陸情報通信協議会のICT安心安全部会は、令和5年度の活動計画に基づき、令和5年10月16日（月）、施設見学会を開催し、6名が参加しました。

今回の見学会は、金沢工業大学との合同見学として行われ、ICT分野を専門とする我が国唯一の公的研究機関である国立研究開発法人 情報通信研究機構（NICT）の北陸StarBED技術センター（能美市旭台2-12）のご協力のもと、NICT・同技術センターの概要、サイバーセキュリティ研究所の活動、創造的なセキュリティ人材育成プログラム「SecHack365」について説明していただき、その後、大規模エミュレーションテストベッド「StarBED」のシミュレータ室及び技術センターに隣接するコンテナヤードの見学を実施しました。



NICTの概要説明の様子



PCサーバ群の説明を受ける様子

エミュレーションとは

装置やソフトウェア、システムの挙動を別の模倣した代替環境で動作させること。

代替環境となるコンピュータや機械の模倣装置、ソフトウェアなどのことを「エミュレータ」という。

テストベッドとは

システム開発時に、実証実験に使用されるプラットフォームの総称。

StarBEDは実験専用のPCサーバ群で構成され、数百台（2023年度 256台 14336コア）のPCが存在するため、大規模な環境での検証が可能で、簡単に操作可能なテストベッドの提供を行っているという説明がありました。

StarBED設備の見学では、PCサーバ群の見学を行い、熱暴走をおこさないよう、ラックごとの排気効率・冷却効率を上げる仕組みや設備全体の冷却効率を上げる空調の仕組み等について説明していただきました。

お問い合わせ先：北陸情報通信協議会 ICT安心安全部会事務局
電話 076-233-4421